

# 第20回福証IRフェア 会社説明資料



1

## 目次



1. 会社概要
2. 事業内容
3. 平成22年9月期(第73期)経営成績
4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し
5. 株式の状況

2

# 1. 会社概要



3

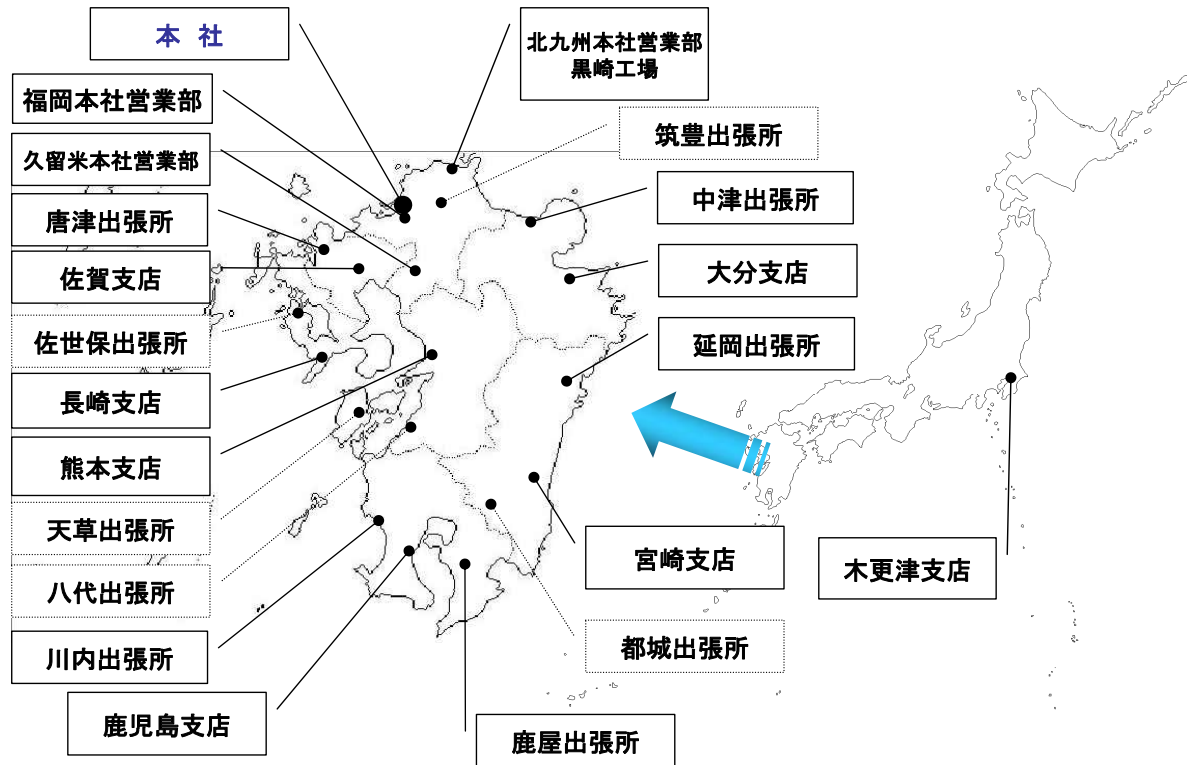
## 1. 会社概要

 日本乾溜工業株式会社

商号	日本乾溜工業株式会社 (NIPPON KANRYU INDUSTRY CO., LTD.)	
本店所在地	福岡市東区馬出1丁目11番11号 (代表) TEL 092-632-1050 FAX 092-632-1082	
資本金	413,675千円	
設立	昭和14年7月1日	
建設業許可	国土交通大臣許可(第5383号) 土木工事業、とび・土工工事業、水道施設工事業(特-21) 塗装工事業、消防施設工事業(般-21)	
決算期	9月	
年商	連結 125億35百万円(平成22年9月期)	
従業員	連結193名 個別179名(平成22年9月30日現在)	
株式上場市場	福岡証券取引所(平成8年4月26日上場) 証券コード1771	
主要取引銀行	福岡銀行 西日本シティ銀行 三菱UFJ信託銀行 三井住友銀行	

4

# 1. 会社概要 ネットワーク



# 1. 会社概要 企業理念

## 経営理念

環境にやさしく安全な社会の創造に向けてあくなき挑戦を続ける。

## 経営ビジョン

### □ 経営目標

地域社会に貢献し、乾溜ブランドをさらに前進させ、強固な経営基盤を構築する。

### □ 行動指針

環境の変化を良く見極め、「私がやる」「為せば成る」の精神で、  
総社員一人当たり粗利益額1千万円を達成しよう。

## 存在意義

## 使命感

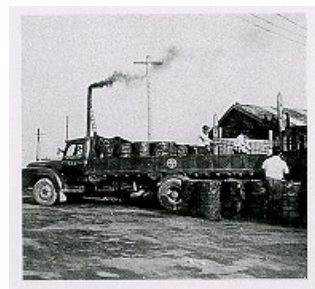
- お客様 確かな技術とよりよい品質の商品・サービスを適正な価格で提供する。
- 株主 信頼と期待に長期に亘って応える。(継続的な配当重視)
- 取引先 事業成長の機会をともに分かち合う。(金融機関・仕入先とともに栄える)
- 社員 満足のいく処遇(経済的価値)と働く喜び(自己実現)を創造する。

□地域社会 事業活動による価値の提供を通じて、地域社会に貢献する。

# 1. 会社概要 起業・社名の由来

## □ピッチコークスを製造する化学会社としてスタート

■工場を八幡に置き、日本タール工業(株)(現在の三菱化学(株))黒崎工場からコールタールピッチを仕入れ、ピッチを原料にピッチコークスを製造して、当時資本関係があった日本曹達(株)高岡工場に納入。高岡工場はピッチコークスを棒状に固めアルミニウム電解炉の電極に使用。



日本乾溜工業株式会社の「日本」は、日本曹達株式会社の要請によって、電極用のピッチを乾溜して生産する目的で創立されたことに因んで命名。

### 乾溜とは？

固体の炭素化合物(石炭や木材)に空気を通さずに約1,000℃で加熱。炭素化合物を熱分解重合して、揮発性分とに分けること。当社では原料としてコールタールピッチを使用。ピッチコークスを乾溜生成品として生産していた。



ピッチコークス 7

# 1. 会社概要 会社の沿革

昭和14年 7月	電極用ピッチコークスの製造及び販売を目的として、日本乾溜工業株式会社を大阪市に設立。同時に現北九州市に黒崎工場を開設。
昭和31年 9月	商事部創設。自社製品と併せて産業安全衛生保護具の販売開始。
昭和35年 5月	不溶性硫黄(製品名: セイミサルファー)の製造・販売開始。
昭和37年 9月	ガードレール等の交通安全施設資材の販売開始。
昭和38年 2月	日本道路公団「現別府阿蘇道路: 通称やまなみハイウェイ」にて路面標示工事を初施工し、交通安全施設工事の施工開始。
昭和41年 11月	本社を大阪市より、北九州市の黒崎工場内に移転
昭和42年 2月	建設業法による建設大臣登録を受ける。 (とび・土工 工事業、塗装工事業、消防施設工事業)
10月	落石防止網等の法面、土木資材の販売開始。
平成 8年 4月	福岡証券取引所に株式上場。
平成16年 11月	新中期経営計画の策定(事業の再構築)
平成17年 3月	産業活力再生特別措置法の認定。 債務の株式化(DES)による増資(引受先: ㈱福岡銀行)
平成19年 1月	本社を福岡市へ移転
平成18年 10月	防災安全用品の拡充を図るため、本社に防災安全部を新設。
平成22年 10月	事業部制を導入(建設・防災安全・化学品事業部)

## 2. 事業内容



NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

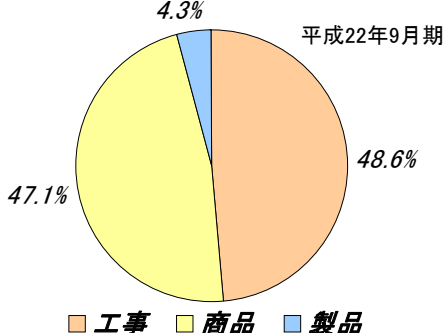
9

## 2. 事業内容

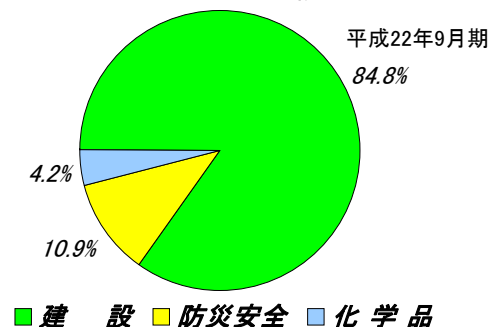
日本乾溜工業株式会社

部 門	事 業 内 容	事業分野
工事部門	交通安全施設工事	建設
	法面工事	
	景観工事	
	維持・補修工事	
商品部門	交通安全施設資材	建設
	法面・土木資材	
	景観資材	
製品部門	防災安全衛生用品	防災安全
	ゴム加硫剤 環境資材	化学品

部門別売上高構成比



事業分野別売上高構成比



10

### 交通安全施設工事

日々の暮らしの安心、安全な交通環境を目指して



案内標識設置工事



視線誘導標設置工事



防護柵・標示設置工事



防護シェルター設置工事

11

### 法面工事

地すべり、急傾斜地での災害のない安心な地域環境を目指して



マグファイバー工法



グランドアンカー工法



ロックボルト工法



落石防止柵設置工事

12

景観工事

自然と共生した景観を目指して



シェルター設置工事



車止め・フェンス設置工事



高欄・タイル設置工事

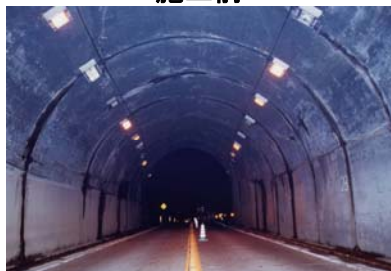


案内サイン設置工事

構造物維持・補修工事

最良の補修・補強工事を目指して

施工前

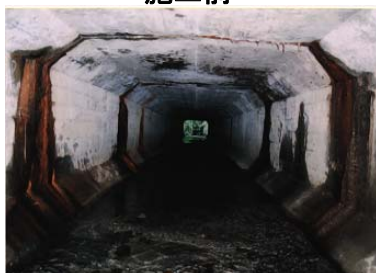


トンネル

施工後



施工前



ボックスカルバート

施工後



## 2. 事業内容 建設事業分野 商品部門

### 各種工事の資材販売

より質の高い、最適な資材の提供を目指して

#### 土木資材



テールアルメ



鋼製スリットダム

#### 河川資材



連柴柵



ストーンネット

#### 道路資材



カーブミラー



ガードレール



システムカディ



案内標識

#### 景観資材



サイン



ソーラー証明灯



エコソフト



サークルベンチ

15

## 2. 事業内容 防災安全事業分野 商品部門

### 防災安全用品

“もしもの時”は明日かもしれない。

#### 非常持出袋



#### 非常用食料品



保護服



安全帽

#### 全面形防塵マスク



保護メガネ



#### 新型インフルエンザ等の感染症対策用品 (マスク・消毒薬)



安全帯



安全靴

16

### 不溶性硫黄製造

国内唯一の60%不溶性硫黄「セイミサルファー」の製造販売。

#### 「製品名:セイミサルファー」

不溶性硫黄とは、ゴム製品に弾性を与えるゴム加硫剤の一種。  
通常、可溶性硫黄(普通硫黄)をゴム加硫剤に用いた場合に生じるブルーミングを防止した高分子硫黄。国内主要タイヤメーカーに採用。

#### ※ブルーミング

ゴムに溶け込んだ硫黄が冷却によって粉が吹くように表面に出て、貼り合わせて製造するタイヤやゴムベルト等の接着不良の原因となる現象



17

### 防草土製造

「雑草アタック」防草対策に強い見方！人に環境に優しい防草材。



『雑草アタック』新工場

■製品名  
『雑草アタック』  
(竹繊維入り自然防草土)

■用途  
一般住宅の庭、  
マンション外構、  
公園等の遊歩道  
などの防草対策。



18

### 防草土製造

「雑草アタック」防草対策に強い見方！人に環境に優しい防草材。

雑草アタックは、北九州市の実施するエコプレミアム産業創造事業におきまして、特に優れた環境配慮型製品として「いち押しエコプレミアム」に選定されました。

さらに、経済産業省九州経済産業局が主管する九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ（通称：K-RIP）より、「平成22年度第3回九州環境ビジネス大賞優秀賞」を受賞いたしました。



before



after



before



after

19



## 3. 平成22年9月期(第73期) 経営成績

### 3. 平成22年9月期 経営成績 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前期(個別)		当期(個別)		当期(連結)
	平成20年10月 ~平成21年9月		平成21年10月 ~平成22年9月		平成21年10月 ~平成22年9月
売上高	9,944		12,472		12,535
売上原価	8,394		10,218		10,257
売上総利益	1,549		2,254		2,277
販売費及び一般管理費	1,391		1,505		1,539
営業利益	157		749		738
営業外収益	34		42		38
営業外費用	32		23		24
経常利益	159		768		752
特別利益	29		0		0
特別損失	1		46		48
税引前当期純利益	187		720		704
法人税等	14		14		15
当期純利益	173		706		688

21

### 3. 平成22年9月期 経営成績 部門業績

#### 部門別売上高

(単位:百万円・%)

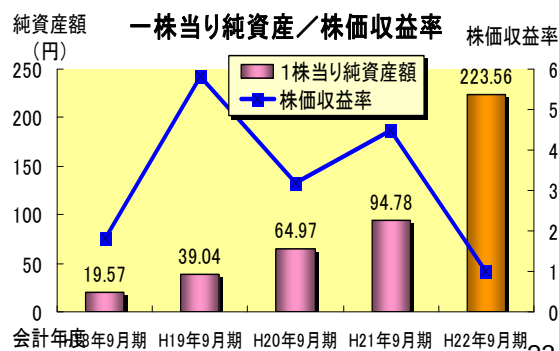
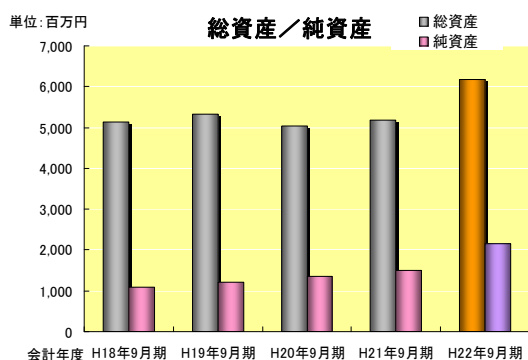
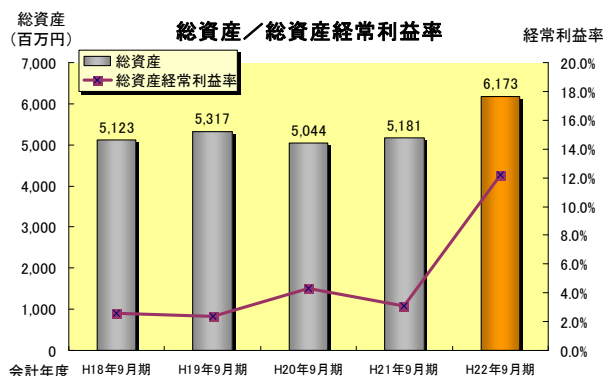
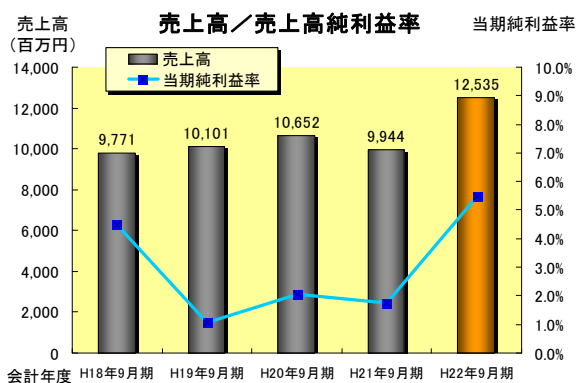
部 門	前期(個別)		当期(個別)		前期比 増減率
	平成20年10月~平成21年9月		平成21年10月~平成22年9月		
	売上高	構成比	売上高	構成比	
工事部門	4,596	46.2	6,063	48.6	31.9
商品部門	4,938	49.7	5,879	47.1	19.0
製品部門	409	4.1	530	4.3	29.5
合計	9,944	100.0	12,472	100.0	25.4

#### 受注高・完成工事高及び次期繰越高

	前期繰越高	受注高	完成工事高	次期繰越高
平成20年9月期	1,460	4,708	5,419	749
平成21年9月期	749	6,307	4,596	2,461
平成22年9月期	2,461	5,424	6,063	1,822

22

### 3. 平成22年9月期 経営成績 直近5ヶ年の推移



Copyright © NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と 今後の見通し

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し

### 新中期(3ヶ年)基本方針

企業倫理方針

コンプライアンス・CSR経営

(高い企業価値の実現のため、コンプライアンス(法令遵守)及びCSR(企業の社会的責任)経営を実践いたします)

企業像

堅実で足腰の強い企業

(堅実な経営姿勢で臨むとともに企業を継続させる為にも、環境の変化に耐えうる足腰の強い企業体にするを新中期経営計画の骨格といたします)

実現するための事業領域

経営姿勢	事業領域		社長基本方針	提供価値
	建設	化学製品		
「創造」と「挑戦」	工事	販売	技術力の向上	「安全」と「環境」
		販売	新商品の開発	
	販売	販売先の拡大		
	製造	品質の向上		

25

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し

### 個別の損益計算書の当初計画比較

(単位：百万円)

期	「新3か年経営計画」			実績	計画	実績
	第70期 平成19年9月期	第71期 平成20年9月期	第72期 平成21年9月期	第73期 平成22年9月期	第73期 平成22年9月期	第73期 平成22年9月期
完成工事高	4,956	5,420	4,596	5,500	6,063	6,063
商品売上高	4,694	4,770	4,938	4,500	5,879	5,879
製品売上高	449	462	409	400	530	530
<b>売上高計</b>	<b>10,101</b>	<b>10,652</b>	<b>9,944</b>	<b>10,400</b>	<b>12,472</b>	<b>12,472</b>
営業利益	133	221	157	140	749	749
経常利益	126	217	159	130	768	768
<b>当期純利益</b>	<b>109</b>	<b>220</b>	<b>173</b>	<b>115</b>	<b>706</b>	<b>706</b>

「新中期(3ヶ年)経営計画」の計数目標は、当社の主力事業であります「土木建設事業」において、前提となる公共投資動向が不明確のため、単年度のみの計画策定としておりました。

なお、平成21年10月1日付で子会社を設立しておりますが、上記は当社個別の計数目標であり、実績についても当社個別のものです。

26

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し

### 建設投資の推移



建設投資は90年代後半以降、減少傾向が続いている。09年度は景気対策により公共投資は増加したものの、民間(建築)投資は景気の急激な悪化により大きく水準を下げた。10年度は、民間投資が引き続き低い水準で推移する上、公共投資が大幅に減少することから、全体として一段と水準を下げると見通されている。

27

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し

### 維持修繕工事の推移



新規の建設市場の縮小が続く中で、安定した需要が見込める維持修繕工事市場が注目を集めている。建設マーケット全体に占める割合をみると、90年代前半は10%台半ばで推移していたが、90年代後半以降は上昇傾向にあり、2008年度には25.5%に達した。

28

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し

### 事業方針〔事業戦略〕

事業領域		基本方針	事業戦略
建設	工事	技術力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事総合評価方式の対応</li> <li>・メンテナンス関連の既存及び新工法の確立</li> <li>・当社開発「マグファイバー工法」の受注拡大</li> </ul>
	販売	新商品の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社開発商品「雑草アタック」の拡販</li> <li>・環境関連事業への新たな取り組み</li> </ul>
防災安全	販売	販売先の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規営業領域への挑戦</li> <li>・新規取扱防災関連商品の拡大</li> </ul>
化学品	製造	品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定費圧縮による採算性の向上</li> <li>・販路拡大</li> </ul>



マグファイバー工法



雑草アタック



感染症対策マスク



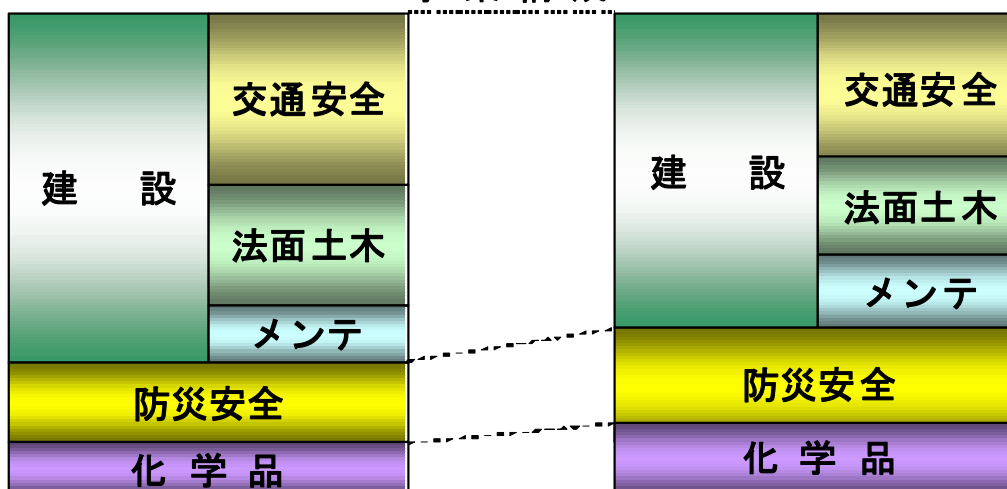
非常持出袋

◇地域に密着した営業体制の構築

◇業務の効率化・事業拠点整備

## 4. 新中期(3ヶ年)経営計画と今後の見通し

### 事業構成



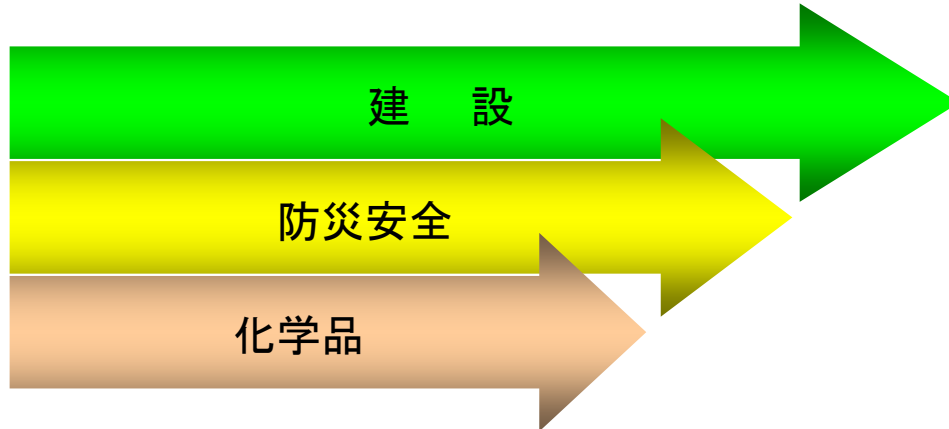
= 現 行 =

= 将 来 =



### 基本的な考え方

企業の社会的責任を果たし、コンプライアンス体制の定着を図り、「環境にやさしく安全な社会の創造に向けてあくなき挑戦を続ける」という経営理念のもと、建設、防災安全、化学品の3事業分野を中心に「堅実で足腰の強い企業体」の実現を目指してまいります。



### 平成23年9月期 連結業績の計画

(単位:百万円)

科 目	平成22年9月期	平成23年9月期
	平成21年10月 ~平成22年9月	平成22年10月 ~平成23年9月
売上高	12,535	11,000
営業利益	738	166
経常利益	752	148
当期純利益	688	130

### 平成23年9月期 個別業績の計画

(単位:百万円)

科 目	平成22年9月期	平成23年9月期
	平成21年10月 ~平成22年9月	平成22年10月 ~平成23年9月
売上高	12,472	10,600
営業利益	749	148
経常利益	768	135
当期純利益	706	120

## 5. 株式の状況



33

Copyright © NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## 5. 株式の状況

日本乾溜工業株式会社

日本乾溜工業株式会社 株式チャート(1年)



34

Copyright © NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## 株主ご優待制度について

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された1单元（1,000株）以上の株式を保有して頂いている株主様に対し、下記の基準に基づきまして株主優待を実施させていただきます。



条 件	優 待 内 容
1,000株以上で3年未満	3,000円の全国共通図書カード
1,000株以上で3年以上	5,000円の全国共通図書カード

※継続期間の算定にあたっては、同一の株主番号とさせていただきます

【お問合せ先】 福岡市東区馬出1丁目11番11号  
日本乾溜工業株式会社 管理本部 総務企画部  
TEL 092-632-1050

35

Copyright © NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## ご清聴ありがとうございました。

【お問合せ先】  
福岡市東区馬出1丁目11番11号  
日本乾溜工業株式会社 管理本部 総務企画部  
TEL 092-632-1050 FAX 092-632-1082

本資料は、事業内容等に関する情報提供を目的としており、当社株式への投資を推奨するものではありません。

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の当社の判断や入手可能な情報に基づくもので、その情報の正確性、完全性を保証、又は約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

 日本乾溜工業株式会社

NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

36

Copyright © NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD. All Rights Reserved